

従来、キャリアステージを考え始める入社3年目の社会人をターゲットとしているキャリアデザイン教育を高校生からスタートする取り組み

2013年04月05日（金）

報道関係各位

従来、キャリアステージを考え始める入社3年目の社会人をターゲットとしているキャリアデザイン教育を高校生からスタートする取り組み

株式会社 天職プロデュース

多様化し、高度なスキルを求められるようになる2020年の労働市場を見越して、東京都立葛飾総合高等学校では、「高校生からはじめるキャリアデザイン」を進路ガイダンスに取り入れた。

当校では、十代からのキャリア戦略作りを取り組みを今年から始めている。

ガイダンスを提供するのは、社会人向けのキャリアデザインを支援している株式会社 天職プロデュース。

2020年には、社会人になってからの準備では遅すぎるという以下のデータがあり、高校生からの取り組みが行われることとなった。

（参考データ）

・ 就活生の65.4%、「将来の働き方は変化する」（Business Media 誠）
<http://bizmakoto.jp/makoto/articles/1209/27/news066.html>

・ 完全失業率 2000年4.7%→2020年6.6%に増加。
→人不足ではなく、人あまりが大問題。
（男性7.1%、女性5.9%）

・ 正社員比率の減少 2000年93.6%→2020年83.6%

・ 就業者数における産業構造のシフト
情報・サービス業従事者が全就業者数の半数へ増加
（2000年2460万人→2020年3098万人）
製造業従事者が大幅減少
（2000年1979万人→2020年1149万人）
専門職・技術職・サービス職が増加
（2000年1533万人→2020年1951万人）

(リクルートワークス 成熟期のパラダイム・シフト)

<http://www.works-i.com/ebook/index.html>

・将来どのように働いているかがイメージできる、ワーキングパーソンの割合
1年後70%、3年後50%、5年後29%、10年後19%。
→5年後以降のイメージができる人が少ない。

(リクルートワークス ワーキングパーソン調査2012)

<http://www.works-i.com/surveys/conscious/>

これからの多様性の時代を生き抜くためには、専門性を高めることが必須。

当校では、起業も視野に入れた戦略的キャリアデザインに力を入れていく。

【ガイダンス内容】

1) 社会のトレンドと2020年の働き方予測

高校生が就職をする2020年、どのような社会になっているのかをデータに基づき、働き方のパラダイムシフトを予測。それに備え、今から高校生がやるべきことのご提案。

2) 心のブレーキ「ストッパーズ」

やりたいことを実現したいと思っている人は多いが、95%の人は、変化に対して恐れなどを理由にして行動を止める。その原因は、無意識に止める心のブレーキ「ストッパーズ」。

3) 天職の見つけ方

「ワクワク」「素質」「能力」という3つの観点からの自己分析。

ワクワクは、好きなこと（興味、関心）
素質は、向いていること（先天的なもの）
能力は、できること（後天的なもの）

それに基づき、これからどんな能力を磨くべきか見通しを立てる。

4) 30歳までのビジョン作成

高校入学から卒業後の自分をイメージ。
30歳くらいまでの自分をイメージさせる。

5) 小論文模試事前準備

面接練習に備えて、自分のアピールできるポイントを整理し、課題研究の内容を活かしたエントリーシートの記入。

6) プレゼンテーション

グループごとに自己PRをしてみてアドバイスをし、PR文をさらに良いものにしていく。

7) 面接ガイダンス

面接のルール、面接官の視点を学び、面接練習を行う。

8) エントリーシートの作成

面接練習の結果を受けて、自己PRや面接の受け答えを完成。

【日時】 [4月11日\(木\)](#) 8:45～9:35

【会場】 東京都立葛飾総合高等学校 視聴覚室

〒125-0035 [東京都葛飾区南水元4](#)丁目2 1 番 1 号

(地図) <http://bit.ly/10rnvAl>

【お問い合わせ先】

(株) 天職プロデュース

担当 川口祐吾

TEL : 03-6809-3358 (直通) 090-6004-5155

FAX: 03-6809-3358 E-mail : yugo@ten-pro.jp

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>